

利用者はそれぞれの適正に合わせた日中活動で
創造の喜びを感じ、心豊かに明るい生活を送っています

食肉班

寿都町にある直営農場で飼育した牛と豚は食肉班で精肉化し、樽岸豚・豊幌牛のネーミングで直売しています。臭味がなく、柔らかく美味しいと大好評です。



織物縫工班

利用者と一緒に藍染・刷け染を行なった生地を使用して小物やバック類を製作しています。その一品一品が違った表情を持つ手作りの製品は人気があります。



環境班

施設内の環境整備・花壇整備・リサイクル整理などの活動を通じて物づくりや情緒安定、身体機能の維持を目的に行います。

窯業班

当学園の焼物はみんなが仲むつまじく活動している風景から「むつみ焼」と命名されました。素焼きでは江別野幌の赤土を使用し、本焼きでは信楽の土をベースに独自の粘土を作り出し製作しています。七宝焼きは高度な技術と根気が必要な銀線七宝を手がけるなど、様々な技術を積極的に取り入れ独自の作品作りを心がけています。一つ一つ心を込めて作られた作品です。

日中活動 紹介



手工園芸班・生活班

様々な障がいを抱えながら日々生活していく中で、利用者と支援員が心と体のふれあいを通して、スキンシップ・コミュニケーションに心がけています。個々の体力に応じた運動や日光浴、散歩を行ったりレクリエーション・ゲーム・紙芝居・ドライブ等で情緒安定を図っています。



農業班

札幌市から借り受けた2ヘクタールの農地で、椎茸を含む野菜を栽培しています。野菜は堆肥など有機質肥料を用いた低農薬栽培です。収穫されたものは即売所や外部販売、また新鮮なうちに利用者の食卓に並びます。